

マルチメーカー 5 サービスパック3 について

2015年1月

内容

1. 概要	4
2. 詳細	7
2.1. ユニコード対応 (SP2)	7
連合会システムからダウンロードしたユニコードの CSV ファイルについて	8
サービスパック2での対応状況	9
2.2. メイン画面	16
画面パネルの変更	16
メイン画面の改訂 (SP3)	16
腎機能画面 (SP2)	17
心血管病リスク層別化画面 (SP3)	17
気になる人の色の追加 (SP2)	18
過去の受診歴表示機能の追加 (SP1)	18
評価表 (3年横並び) の追加 (SP2)	18
2.3. 一覧表示	19
ミニ経年表に項目を追加 (SP2)	19
保健指導の経年表を追加 (SP2)	19
エクセル出力に色が付きました (SP3)	20
レセプト列の追加 (SP3)	20
2.4. 検索	22
帳票の選択出力機能の追加 (SP1)	22
経年検索条件が追加されました (SP3)	22
2.5. 集計	24
年度別集計機能の追加 (SP1)	24
集計表の縦軸に地区名などを一括登録 (SP2)	24
評価表5. 0の追加 (SP1)	25
評価表に増加、減少の行が追加されました。 (SP2)	25
評価表の一覧表示で比較対象の2年分を表示 (SP2)	25
変化図における対象者一覧表機能の追加 (SP1)	26
変化図の一覧表示で比較対象の2年分を表示 (SP2)	26
2.6. そのまま集計	27
「一覧表示」ボタンの追加 (SP2)	27
糖尿病フローチャート: エクセル出力時の HbA1c の閾値の修正 (SP2)	27
2.7. 保健指導	28
初回面接、継続支援画面でコメントの入力文字数表示を追加 (SP2)	28
2.8. 学習教材	29
からだノートの教材を最新版に差し替えました (SP1、SP2、SP3)	29
不安定な動きを修正 (SP2)	29
2.9. 個人詳細画面	30

レセプトマーカーとの連携 (SP1)	30
判定画面の修正 (SP2)	30
心血管リスク層別化判の改訂にともなう画面の改訂 (SP3)	31
2.10. 帳票	32
75g糖負荷検査の帳票を改訂しました (SP3)	32
経年表の空腹・食後の赤丸の付け方で「採血時間」の項目も加味するようにしました (SP3)	32
経年表の追加項目で「non-HDL」「LH比」も選択可能に (SP3)	33
2.11. 団体管理	34
個人識別項目に「個人_保険者番号」を追加 (SP2)	34
取り込み日で削除する機能を追加 (SP2)	35
「分類項目を変更します」追加しました (SP3)	35
高速化設定の追加 (SP2、SP3)	36
保健指導データの不整合をクリアする機能を追加 (SP1)	36
2.12. 健診データの取り込み	37
データ取り込み機能の向上 (SP1)	37
連合会形式データの取り込みの CSV 出力で「新規と重複」の設定を変更 (SP2)	37
XML 取り込み機能改善 (SP1)	37
2.13. 判定管理	38
階層化判定の次年度詳細健診対象の判定誤りを修正 (SP2)	38
腎機能判定で eGFR を小数値で計算可能に (SP2)	38
心血管リスク層別化判定を改訂しました (SP3)	39
2.14. その他	40
EXCEL2013 への対策を完了 (SP1)	40
サポートライセンスが3月末に期限切れになっていたのを4月末期限に修正 (SP2)	40
3. 改定履歴	41

1. 概要

サービスパックはマルチマーカ－5をお使いのすべてのユーザ様で利用可能なソフトウェアパックです。サービスパック1から3で追加・変更となった機能を説明します。

カテゴリ	説明	SP
ユニコード対応	国保連合会からダウンロードされる CSV ファイルがユニコード化されるのに対応しました。	SP2
メイン画面	<ul style="list-style-type: none"> 過去の受診歴表示機能の追加 	SP1
	<ul style="list-style-type: none"> 健診受診者の人数ピラミッドが追加されました。 特定健診の階層化のパネルが変わりました。 「治療無しで受診勧奨あり」の人数なども表示します。 腎機能のパネルが追加されました。 CKD の重症化分類などを見ることができます。 気になる人に赤、青、黄色の3色が追加されました。 機能ボタンが増えました。評価表(3年横並び)、過去の受診歴 	SP2
	<ul style="list-style-type: none"> 心血管病リスクのパネルが追加されました。 	SP3
一覧表示	<ul style="list-style-type: none"> ミニ経年表に項目を追加しました。 保健指導の経年表を追加しました。 	SP2
	<ul style="list-style-type: none"> エクセル出力に色が付きました。 レセプト列が追加されました。 	SP3
検索	<ul style="list-style-type: none"> 「一覧表示」ボタンを追加しました。 	SP1
	<ul style="list-style-type: none"> 経年検索条件が追加されました。 	SP3
集計	<ul style="list-style-type: none"> 年度別集計機能の追加 評価表5.0の追加 変化図における対象者一覧表機能の追加 	SP1
	<ul style="list-style-type: none"> 集計表の縦軸に地区名などを一括登録できるようになりました。 評価表で増加、減少の人数を追加しました。 評価表の一覧表示で比較対象の2年分を表示する機能を追加しました。 変化図の一覧表示でも2行表示できるようになりました。 	SP2
そのまま集計	<ul style="list-style-type: none"> 「一覧表示」ボタンを追加しました。 	SP2

	<ul style="list-style-type: none"> ● 糖尿病フローチャート:エクセル出力時の HbA1c の閾値を直しました。 	
保健指導	<ul style="list-style-type: none"> ● 入力中のコメントの文字数を表示します。文字数オーバーでエラーが起きないようにしました。 	SP2
学習教材	<ul style="list-style-type: none"> ● からだノートの教材を追加しました。 	SP1
	<ul style="list-style-type: none"> ● からだノートの教材を4つ追加、3つ改訂しました。 ● 全部書き出し直後の不安定な動きを修正しました。 	SP2
	<ul style="list-style-type: none"> ● からだノートを2014年12月時点の最新版に差し替えました。 	SP3
個人詳細画面	<ul style="list-style-type: none"> ● レセプトマーカールとの連携 	SP1
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「判定結果」タブ 冠動脈のエリアに下矢印を追記しました。 eGFR が小数値でも表示できるように表示桁数を変えました。 	SP2
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「判定結果」タブの心血管リスク層別化のエリアを変更しました。 	SP3
帳票	<ul style="list-style-type: none"> ● 3つの経年帳票の空腹・食後に赤丸を付ける条件で採血時間も使うようになりました。 ● 基本健診結果一覧表の設定で追加項目に「non-HDL」、「LH比」が選べるようになりました。 ● 75g糖負荷検査の帳票で総インスリン量の欄にごくまれに「98.00001」のように計算誤差が印字されていたのを直しました。また、HOMA-R値により文面に色付けする条件を一部変更しました。 	SP3
団体管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 保健指導データの不整合をクリアする機能を追加 	SP1
	<ul style="list-style-type: none"> ● 取り込み日を選んで健診データを削除できるようになりました。 ● 大量の健診データを高速に検索します(高速化設定)。 ● 個人識別項目に「個人_保険者番号」を追加できます。 	SP2
	<ul style="list-style-type: none"> ● 分類項目を変更する機能を追加しました(サポートソフト) ● 高速化設定を改訂しました。 	SP3
データ取り込み	<ul style="list-style-type: none"> ● 型式間違いなどのエラーを自動で修正する機能を強化しました。 ● 健診受診対象者台帳なしでも XML データを取り込めるようにしました。 	SP1
	<ul style="list-style-type: none"> ● 連合会形データの取り込みの CSV 出力の「新規と重複」の設定を変更しました。 	SP2

判定管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 階層化判定:次年度詳細健診の判定の誤りを修正しました。(すでにサポートサイトにて修正モジュールを公開していたものを実装) ● 腎機能判定:eGFRを小数値で計算できます。 	SP2
	<ul style="list-style-type: none"> ● 心血管リスク層別化判定を改訂しました。 	SP3
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● エクセル2013に対応しました。 	SP1
	<ul style="list-style-type: none"> ● サポートライセンスが3月末で切れる問題を直しました。4月末まで有効になります。 	SP2

2. 詳細

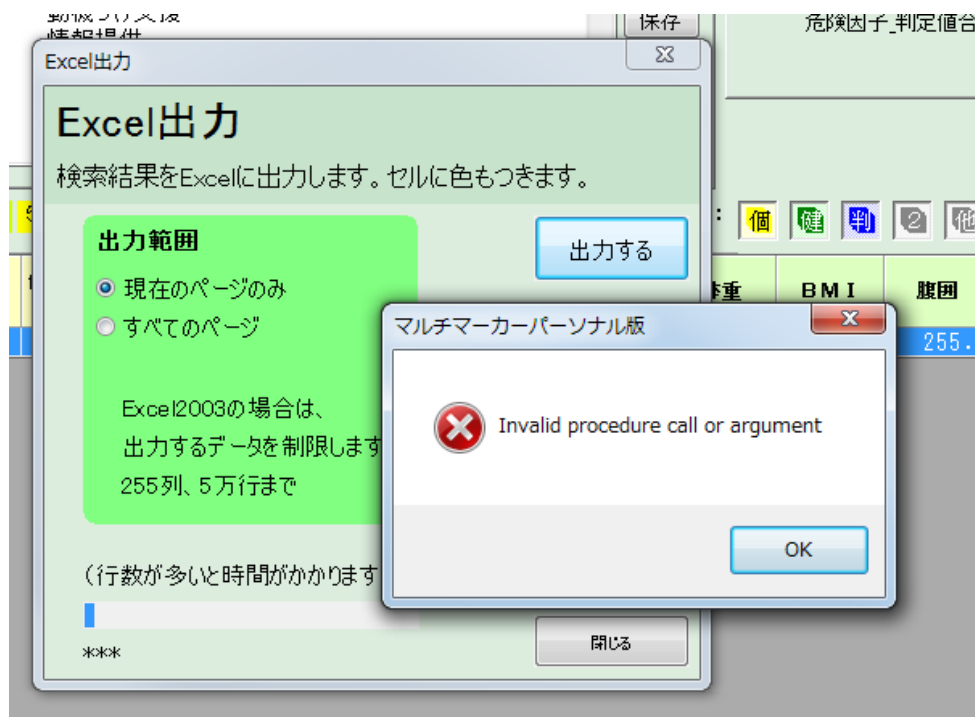
2.1. ユニコード対応 (SP2)

国民健康保険連合会の特定健診等データ管理システム(以下連合会システム)からダウンロードしたCSVファイルの文字コードがシフトJISからユニコードに変更するという仕様変更に対応しました。

- 団体管理の「健診データを取り込みます」の「国保連合会形式の取り込み」で、ユニコードのCSVファイルも取り込みできるようになりました。
文字コードは自動的に判別するので、過去のシフトJISのCSVファイルも取り込めます。
- ユニコードの健診データを取り込みできるようになったことで、JISの第3、第4水準の文字が取り込みできるようになりました。そのため、JIS第3水準、第4水準の文字を表示できるようにマルチマーカの一部機能を改訂しました。
- ただし、古い技術で作られた機能(検索や集計など)では、一部の文字が表示できない、入力できない制約があります。
- また、氏名漢字や医師の氏名などはJIS第3水準、第4水準の文字を取り込みできますが、「被保険者証記号」と「番号」のデータには取り込みできません(文字化けします)。



ユニコード化することにより健診データの氏名にJIS第3水準、第4水準の文字が使われることになります。これらの文字が使われていると、サービスパック2を当てていないマルチマーカでは、以下のようなエラーが起きます。必ずサービスパック2を当ててください。

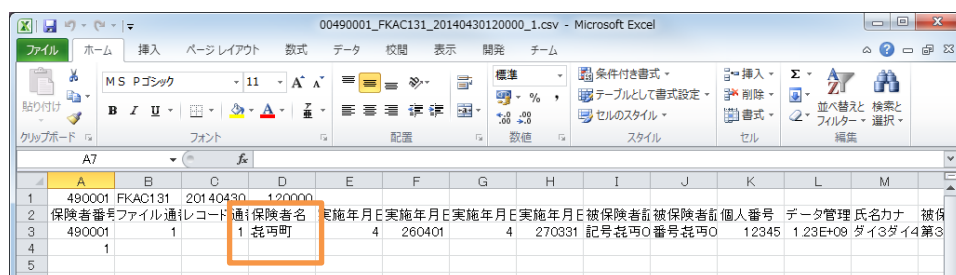


連合会システムからダウンロードしたユニコードの CSV ファイルについて

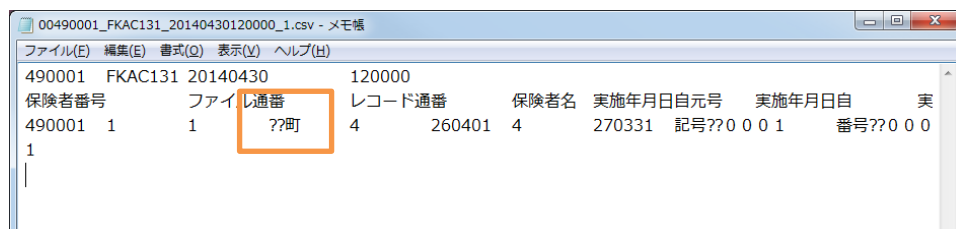
パソコンでは日本語を表示するために文字に番号を振って管理しています。番号の振り方の集合を「文字コード」と呼びますが、Windows では以下の2つが使われています。

名称	説明	JIS第3、第4水準の文字
シフトJIS (ジス)	昔から使われてきた文字コードです。CSVファイルはシフトJISで作られるのが一般的でした。	表示できません
ユニコード	最近使われている文字コードです。「UTF-8」や「UniCode」などがユニコードです。	表示できます

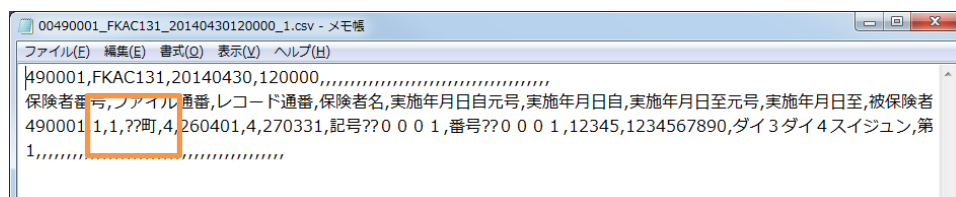
エクセル2007、2010、2013は文字コードがユニコードのCSVファイルも開くことはできます。文字化けもせず編集もできますが、CSVのまま保存することができません。



上書き保存すると、CSVではなくタブ区切りのファイルとして保存されます。これはエクセルで開いてもわかりませんが、メモ帳で開くとわかります。JIS第3、第4水準の文字が化けているのもわかります。



名前を付けて保存を選んで「CSV (カンマ区切り)(*.csv)」を選んで保存すると、カンマ区切りにはなりますが、やはり文字化けしています。

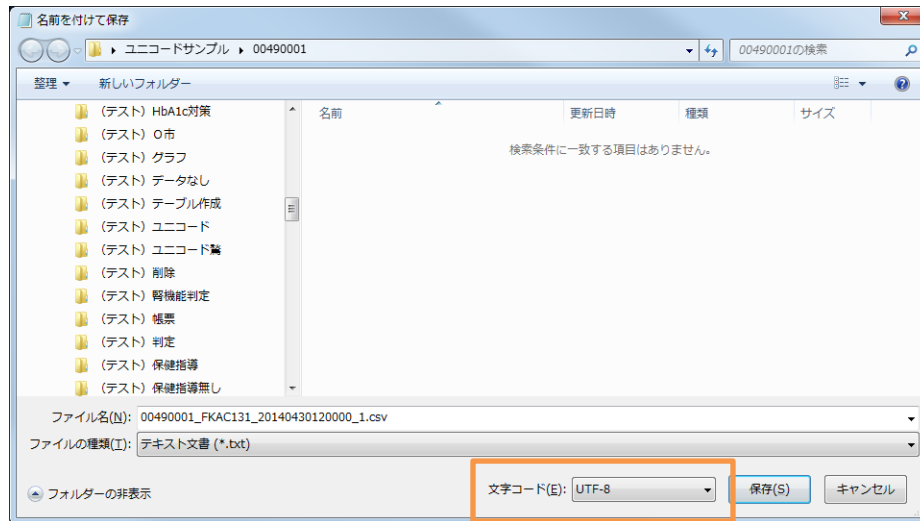


エクセル2007、2010、2013では、文字コードがユニコードの CSV ファイルを保存することができません。CSV 形式を指定して無理に保存するとJIS第3、第4水準の文字が失われます。連合会からダウンロードしたCSVファイルを編集するときは、ご注意ください。



CSVファイルを見ただけでは、文字コードがユニコードなのかシフトJISなのか、わかりません。文字コードを知るには、以下のようにします。

まず、CSVファイルをメモ帳で開きます。そして、メニューの「ファイル」→「名前を付けて保存」を選びます。



この画面の下部の「文字コード」とあるところに表示されています。「ANSI」と表示されていたらシフトJIS、それ以外はユニコードです。

あとは「キャンセル」をクリックして、メモ帳を閉じてください。

サービスパック 2 での対応状況

各機能のユニコードの対応状況は以下の通りです。

カテゴリ	対応内容	JIS第3水準、第4水準の文字の扱い
メイン画面	—	○
一覧表示	—	○
検索	エクセル出力をユニコード化しました。	検索結果に表示されません。 検索条件に指定できません。
集計	集計結果をユニコード化しました。	集計結果に表示されます。 集計条件に指定できません。
そのまま集計	—	○
保健指導	—	表示されません。
学習教材	—	○
個人詳細画面	—	表示されません。
経年表	経年表をユニコード化しました。	○
帳票	—	○

団体管理	団体名のチェックを追加しました。	団体名に使うのを禁止。
健診データの取り込み	連合会形式データの取り込みをユニコード対応しました。	—
判定管理	—	—
保健指導の書き出し読み込み	ユニコード版を追加しました。	—

＊)エクセル帳票はサポートソフトです。



検索や、集計、保健指導など古い技術で開発された機能は JIS の第3第4水準の文字を表示したり入力したりすることができません。これらの機能は新しい技術で作り直していく予定です。

メイン画面

特に問題はありません。

一覧表示

特に問題はありません。

検索

検索結果でJIS第3、第4水準の文字が表示されません(「?」になります)。名前漢字などが表示できません。

年齢 ~

色凡例

4

5

6

7

8

9

表示カテゴリ

No.	個人番号	個人_名前漢字	個人_名前カナ	個人_性別 テキスト	個人_生年 月日	個人_年度 末年齢	実施年月 日	身長
1	67890	第3第4水準(??) 2	ダイ3ダイ4スイジュ	男	1957/07/07	57	2014/04/01	1
2	12345	第3第4水準(??)	ダイ3ダイ4スイジュ	男	1957/07/07	57	2014/04/01	1

また、検索条件の設定でJIS第3、第4水準の文字は入力できません。

データの値

空白

??

選択

と一致する

エクセル出力は、文字化けせずに出力できます。

	A	B	C	D	E	
1	個人番号	個人_名前漢字	個人_名前カナ	個人_生年月日	個人_年度末年齢	個
2	12345	第3第4水準(ㇿㇿ)	ダイ3ダイ4スイジュン	1957/7/7	57	男
3						
4						

集計

集計表の一覧表示ではJIS第3、第4水準の文字が表示されます。

集計結果

年代別、男女別の受診数(2014年度) 年代別、男女別の受診数 - 50~59

タブを開じる

年代別、男女別の受診数 - 50~59歳 で 男性(2014年度)

判定値が4以上の欄には色が付いています
4 5 6 7 8 9

<<最初 | <前へ | 1/1ページ | 次へ> | 最後>> (全ページ)

氏名漢字	性別	年齢	メボリック判定	危険因子判定	脳血管リスク	身長	体重	BMI	腹囲	既往歴	自覚症状	収縮期血圧	拡張期血圧	中性脂肪	HDL	AST	ALT	γ-GT	空腹時血糖	随時血糖	HbA1c	尿酸	尿糖	尿蛋白	尿潜血	ヘマトクリット	血色素
1 第3第4水準(ㇿㇿ)	男	57	非該当	情報提供	判定不能	170	60	24	255	特記すべきことあり																	

<<最初 | <前へ | 1/1ページ | 次へ> | 最後>> (全ページ)

印刷 Excel出力 一覧表示

完了

集計条件の設定でJIS第3、第4水準の文字は入力できません。

集計条件の設定

集計条件 ①

タイトル:

データ項目: 個人_名前漢字

値の範囲: ?? 選択

を含む

条件の組合せ (集計条件 ① なし)

そのまま集計

特に問題はありません。

保健指導

名前欄にJIS第3、第4水準の文字が表示されません(「?」になります)。

済	支援	評価	実施日(予定)	実施者	支援形態	時間	ポイント	ボA	ボB
済	初回		2014/05/01	サンプル保健師	個別支援A	20			
予	継続		2014/05/15	サンプル保健師	電話支援B	5	10	10	
予	継続	中間	2014/06/01	サンプル保健師	個別支援A	20	80	80	
予	継続		2014/06/01	サンプル保健師	電子メール支援B	1	5		5
予	継続		2014/07/01	サンプル保健師	個別支援A	20	80	80	
予	継続		2014/08/01	サンプル保健師	電子メール支援B	1	5		5

また、初回面接などのコメント欄にJIS第3、第4水準の文字は入力できません。

学習教材

特に問題はありません。

個人詳細画面

名前欄にJIS第3、第4水準の文字が表示されません(「?」になります)。

区分	基準値	2014年4月
年齢		57
身長		170
体重		60
BMI	~ 24.9 kg/m2	24
腹囲	男性 ~ 85 cm未満 女性 ~ 90 cm未満	255
中性脂肪	空腹 ~ 149 mg/dl	

また、医師の診断、医師名などのJIS第3、第4水準の文字が表示されません(「?」になります)。

経年表は文字化けせずに表示できます。

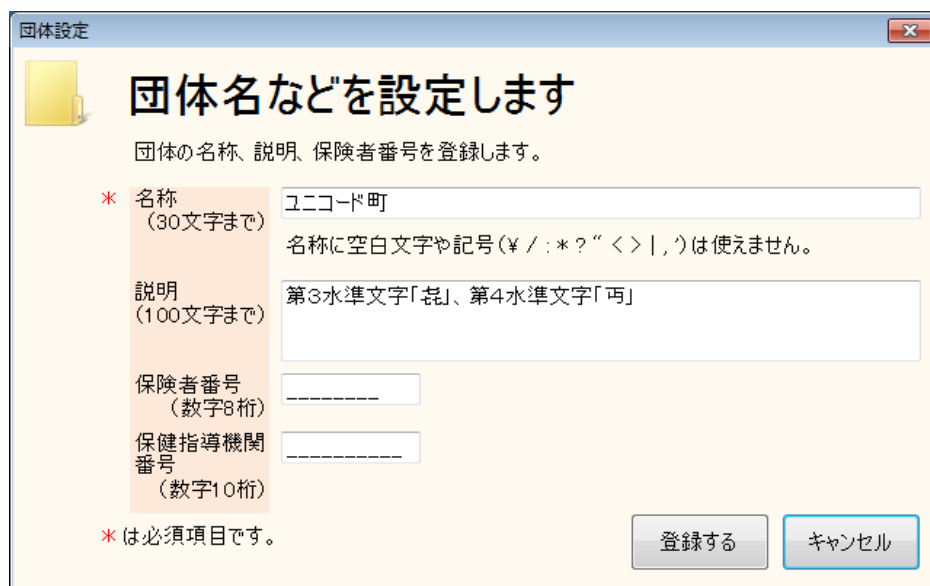
区分	基準値	2014年4月
年齢		57
身長		170
体重		60
BMI	~ 24.9 kg/m2	24
腹囲	男性 ~ 85 cm未満 女性 ~ 90 cm未満	255
中性脂肪	空腹 ~ 149 mg/dl	

帳票

特に問題はありません。

団体管理

団体名称にJIS第3、第4水準の文字を使うのを禁止しました。団体の説明には使えます。



団体設定

団体名などを設定します

団体の名称、説明、保険者番号を登録します。

* 名称 (30文字まで)
名称に空白文字や記号(¥ / : * ? " < > | ,)は使えません。

説明 (100文字まで)

保険者番号 (数字8桁)

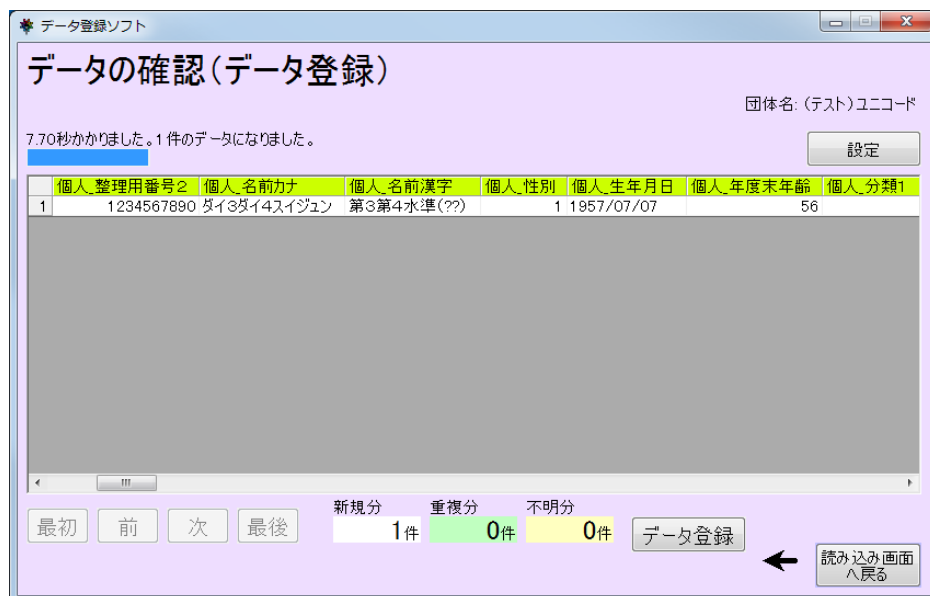
保健指導機関番号 (数字10桁)

* は必須項目です。

団体管理(取り込み)

「国保連合会形式データの取り込み」がユニコードに対応しました。文字コードを自動的に判別するので、2014年7月以降にダウンロードしたユニコードのCSVファイルも、過去にダウンロードしたシフトJISのCSVファイルも取り込みできます。

取り込みの途中では文字化けして表示されますが、きちんと取り込まれます。



データ登録ソフト

データの確認(データ登録)

団体名: (テスト)ユニコード

7.70秒かかりました。1件のデータになりました。

個人_整理用番号2	個人_名前カナ	個人_名前漢字	個人_性別	個人_生年月日	個人_年度末年齢	個人_分類1
1	1234567890	ダイ3ダイ4スイジュン	第3第4水準(??)	1 1957/07/07		56

最初 前 次 最後

新規分 1件 重複分 0件 不明分 0件

団体管理(判定管理)

特に問題はありません。

団体管理(データ管理)

変更画面では氏名漢字欄でJIS第3、第4水準の文字が表示されません(「？」になります)。

データ管理

ユニコード町

管理

変更

健診データを変更します (変更したら再判定を行ってください)

年度

年度	件数
2014年度	1
すべて	1

表示
削除
☐ 削除許可

健診日

健診日	件数
2014/04/01	1
2014年度	

表示
削除
☐ 削除許可

個人番号	氏名漢字	氏名カナ	性	健診
12345	第3第4水準(??)	ダイ3ダイ4ス...	男...	1回目

変更
コピー
削除
☒ 削除許可

データ変更で名前漢字を変更して保存すると、JIS第3、第4水準の文字が「？」に化けて保存されます。データ管理では名前漢字を変更しないようにしてください。

データ変更

タブを選択後、セルをクリックしてデータを変更します。

健診

問診

糖負荷

頸部

脈波

保健指導

カテゴリ	項目	データ
健診データ	年度	2014
	健診名	
	健診回数	1
	健診会場	
	健診機関番号	1234567890
	健診機関_名称	
	健診機関_郵便番号	
	健診機関_所在地	
	健診機関_電話番号	
個人情報	健診_医師名	医師の氏名
	個人番号	67890
	個人_名前漢字	第3第4水準(??)
	個人_名前カナ	ダイ3ダイ4スイジェン
	個人_性別	1
	個人_生年月日	1957/07/07
	個人_年度末年齢	57
	個人_健診日年齢	56

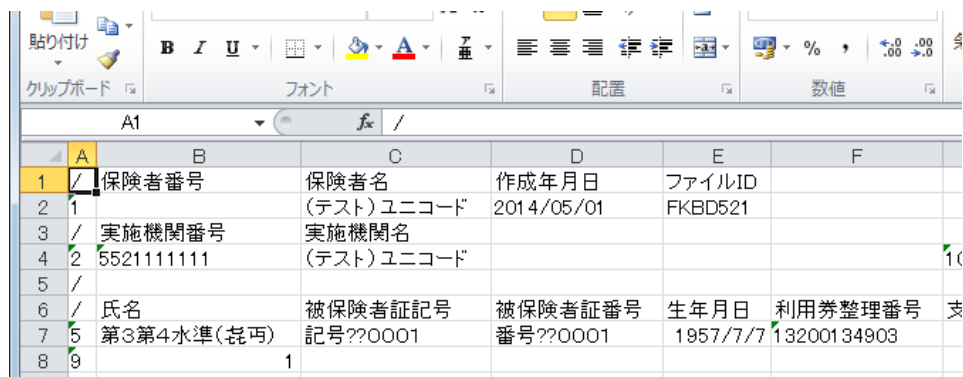
変更したら再判定を行ってください。

保存する

キャンセル

団体管理(保健指導・実績報告をする)

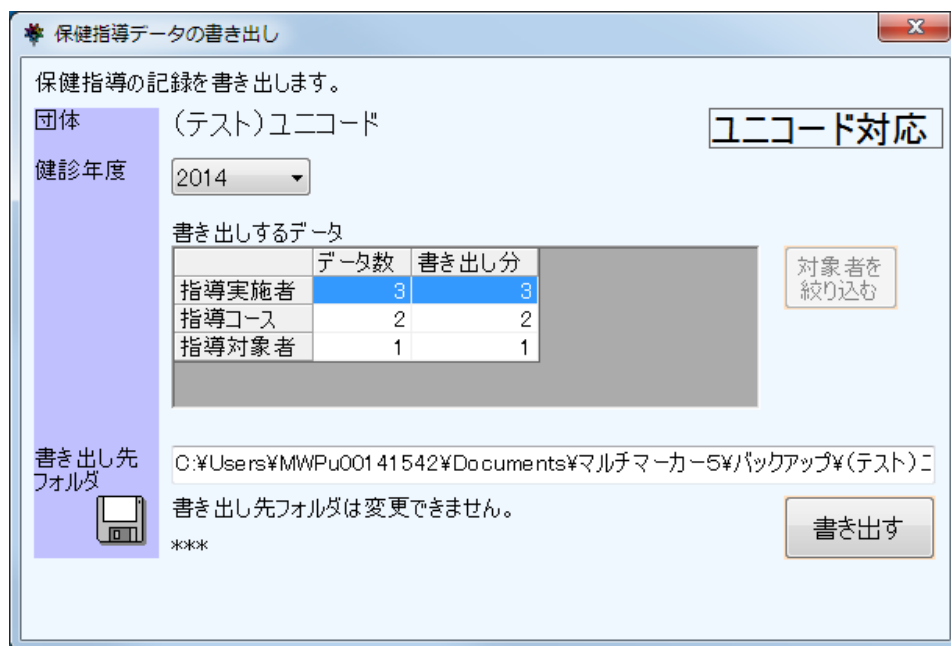
エクセルには文字化けせずに表示されます。



	A	B	C	D	E	F
1	/	保険者番号	保険者名	作成年月日	ファイルID	
2	1		(テスト)ユニコード	2014/05/01	FKBD521	
3	/	実施機関番号	実施機関名			
4	2	5521111111	(テスト)ユニコード			10
5	/					
6	/	氏名	被保険者証記号	被保険者証番号	生年月日	利用券整理番号
7	5	第3第4水準(崙)	記号??0001	番号??0001	1957/7/7	13200134903
8	9					

団体管理(保健指導・書き出し・読み込み)

ユニコード版を追加しました。健診データに、JIS第3、第4水準の文字が含まれるときはユニコード版を使ってください。



保健指導データの書き出し

保健指導の記録を書き出します。

団体 (テスト)ユニコード

健診年度 2014

書き出しするデータ

	データ数	書き出し分
指導実施者	3	3
指導コース	2	2
指導対象者	1	1

対象者を絞り込む

書き出し先フォルダ C:\Users\MWPU00141542\Documents\Mマルチマーカー5\バックアップ¥(テスト)コ

書き出し先フォルダは変更できません。

書き出す

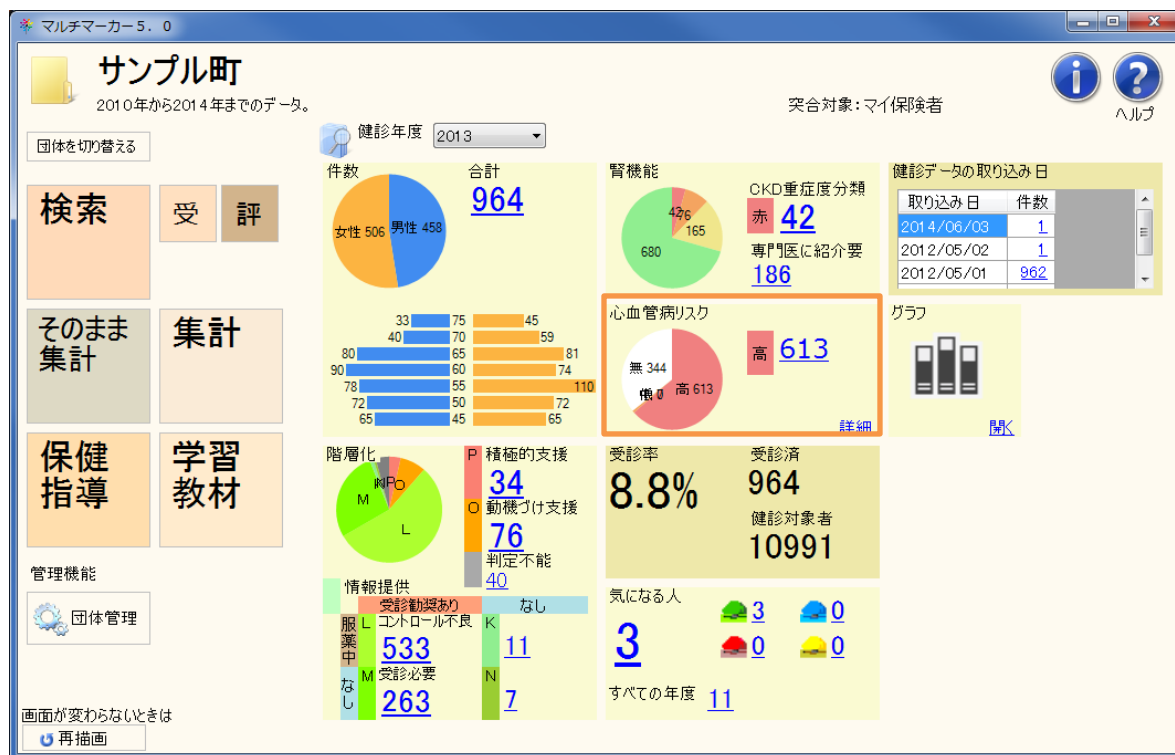
保健指導の書き出し・読み込みは、文字コードの自動判別はしないので、過去に書き出したファイル(文字コードはシフトJISです)は、シフトJISの読み込みを使ってください。

2.2. メイン画面

画面パネルの変更

メイン画面のパネルのいくつかが変更されました。

- 健診受診者の人数ピラミッドが追加されました。(SP2)
- 特定健診の階層化のパネルが変わりました。(SP2)
重症化予防で気にすべき「治療無しで受診勧奨あり」の人数を表示します。
- 腎機能のパネルが追加されました。(SP2)
CKD の重症化分類などを見ることができます。
- 心血管リスク層別化のパネルが追加されました (SP3)
リスク層別化をもとに保健指導の優先順位を見ることができます。



メイン画面の改訂 (SP3)

画面が少し広くなりました。また、画面を閉じる前のサイズを記憶して、次回に起動したときに前の画面サイズで開くようになりました。

腎機能画面（SP2）

腎機能をクリックすると画面が開きます。腎機能の重症化予防対策等に御利用下さい。

腎機能

腎機能の重症化予防

腎機能に問題があるのに、医療機関にも保健指導にもかかっていない人たちを絞り込みできます。

☐ 服薬中(問診)を除く
 ☐ 腎不全の既往(問診)を除く
 ☐ 保健指導対象者を除く

団体 サンプル町

健診年度 2013

絞り込み

重症度分類

赤 42

オレンジ 76

黄 165

緑 680

重症度分類の内訳

eGFR	A1	A2	A3
G1	407	33	6
G2	273	15	4
G3a	117	14	3
G3b	52	3	1
G4	26	1	0
G5	8	0	0

eGFRの変化 昨年度と比べて低下が著しい人

20以上 281

10以上 67

クレアチニン未測定 1

「CKD診療ガイド2012」の分類と一部異なります。

特定健診でも分類できるように尿アルブミン区分を使わず、尿蛋白「-」、「±」を「A1」に、「+」を「A2」に、「++」以上を「A3」に分類しています。この分類方法にエビデンスはありません。

専門医紹介 腎臓専門医への紹介が必要な人 186

重症化予防 糖尿病性腎症患者の重症化予防事業対象者の選定方法① 63

5.0.3.0

心血管病リスク層別化画面（SP3）

心血管病パネルをクリックすると画面が開きます。

心血管病リスク層別化

高血圧治療ガイドライン2014に対応しました

『すべて』を選択した場合 リスクの内訳には治療者・未治療者、両方の人数が含まれます。

☒ 降圧薬治療者(問診)で絞り込む
 ☐ 心疾患の既往(問診)を除く
 ☐ 保健指導対象者を除く

団体 サンプル町

健診年度 2013

絞り込み

リスク

高 613

中 7

低 0

リスクの内訳

リスク層	至適 血圧	正常 血圧	正常高 値血圧	I 度高 血圧	II 度高 血圧	Ⅲ度高 血圧
リスク第1層	1	1	1	0	1	2
リスク第2層	8	7	5	6	6	17
リスク第3層	200	56	65	225	86	277

保健指導優先順位別対象者

① 295

② 182

③ 6

④ 0

⑤ 94

降圧薬について

①②③④→未治療者のみで絞り込んでいます。

⑤→治療者のみで絞り込んでいます。

それぞれ枠内の合計人数です。

I 度高 血圧	II 度高 血圧	Ⅲ度高 血圧
④ 1	① 1	① 1
③ 4	③ 3	③ 19
② 210	⑤ 66	⑤ 252

『服薬あり』を選択した場合、治療者が対象の⑤を集計します。

『服薬なし』を選択した場合、未治療者が対象の①②③④を集計します。

『すべて』を選択した場合、①②③④⑤すべてを集計します。

5.0.3.0

気になる人の色の追加（SP2）

気になる人に赤、青、黄色の3色が追加されました。「要注意な人は赤」のように使い分けてください。

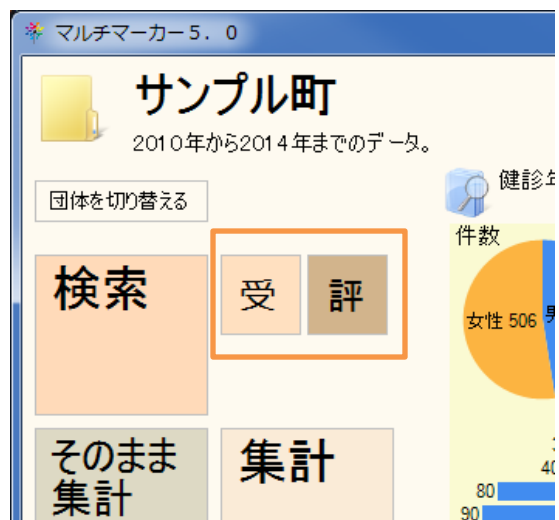


過去の受診歴表示機能の追加（SP1）

受診歴一覧の表示がボタン一つで行えるようになりました。

評価表（3年横並び）の追加（SP2）

過去の受診歴に加えて、評価表(3年横並び)が使えるようになりました。



2.3. 一覧表示

ミニ経年表に項目を追加（SP2）

ミニ経年表に、尿糖、尿潜血、心電図所見の有無、喫煙、AST、ALT、 γ -GT、血色素量を追加しました。

	2012	2014
階層化	情報...	情報...
体重	66.0	66.2
BMI	24.2	23.0
腹囲	75.0	89.5
血圧分類	Ⅲ度	Ⅰ度
収縮期血圧	121	薬 67
拡張期血圧	120	薬 95
中性脂肪	薬 121	薬 139
HDLコレステ...	薬 10	薬 60
LDLコレステ...	薬 113	薬 140
HbA1c_N...	4.9	4.0
尿酸	5	5

保健指導の経年表も表示されます。

保健指導の経年表を追加（SP2）

保健指導ソフトで保健指導を記録していると、ミニ経年表の下に保健指導の経年表も表示するようになりました。

ミニ経年表の血圧分類の色ミスを修正（SP3）

「危険因子_血圧分類判定」の値をもとに色を付けるべきところを、「血圧_分類コード」をもとに色を付けていたのを直しました。

	2012	2014
階層化	情報...	情報...
体重	62.0	57.2
BMI	26.5	17.7
腹囲	88.5	82.5
血圧分類	Ⅲ度	Ⅱ度
収縮期血圧	133	115
拡張期血圧	120	105

ミニ経年表のタイトル行での並び替えを禁止（SP3）

ミニ経年表のタイトル行をクリックしても並び替えをしないようにしました。

エクセル出力に色が付きました (SP3)

エクセル出力したときに健診データに色が付くようになりました。気になる人(左端1列目)にも色が付きます。

ファイル

ホーム

挿入

ページレイアウト

数式

データ

校閲

表示

開発

ツール

MS Pブック

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10

A

A

10</

レセプト列の追加 (SP3)

レセプトマーカーで登録したレセプトデータと健診データとの突合状況を示す「レセプト列」が追加されました。レセプトがあれば「レ」が表示されます。

一覧表示

団体	サンプル町				
健診年度	2014				
絞り込み条件	1=1				

	<input checked="" type="checkbox"/>			保険証 記号	保険証番号	個人 番号	
▶	<input checked="" type="checkbox"/>		保	レ	サンプル町	12340986	986
	<input type="checkbox"/>		保	レ		12340987	987
	<input type="checkbox"/>			レ		12340988	988
	<input type="checkbox"/>			レ		12340989	989
	<input checked="" type="checkbox"/>		保	レ		12340990	990
	<input type="checkbox"/>			レ		12340991	991
	<input type="checkbox"/>					12340992	992
	<input type="checkbox"/>					12340993	993

☑の列からレセプト列までは固定表示となり、横スクロールしても表示されたままとなりました。

一覧表示										
団体		サンプル町								
健診年度		2013								
絞り込み条件		[脳心血管リスク判定コード] = 4								
	<input checked="" type="checkbox"/>		日	身長	体重	BMI	腹囲	収縮期 血圧	拡張期 血圧	別注
▶	<input checked="" type="checkbox"/>		08/09	160.0	42.1	16.4	84.6	150	120	—
	<input type="checkbox"/>		08/09	180.0	42.1	13.0	82.1	150	77	○
	<input type="checkbox"/>		08/09	155.1	42.3	17.6	90.1	60	106	—
	<input type="checkbox"/>		08/09	162.6	42.7	16.2		150	40	—
	<input type="checkbox"/>		08/09	180.0	42.8	13.2	81.5	150	109	—
	<input type="checkbox"/>		08/09	180.0	44.5	13.7	79.4	150	40	○
	<input type="checkbox"/>		08/09	170.6	44.6	15.3	79.6	145	40	—
	<input type="checkbox"/>		08/09	167.5	45.1	16.1		104	120	—
	<input type="checkbox"/>		08/09	167.7	45.5	16.2	76.7	122	120	—
	<input type="checkbox"/>		08/09	170.2	45.5	15.7	84.3	100	110	—
	<input type="checkbox"/>		08/09	166.0	45.8	16.6	76.0	129	120	—

2.4. 検索

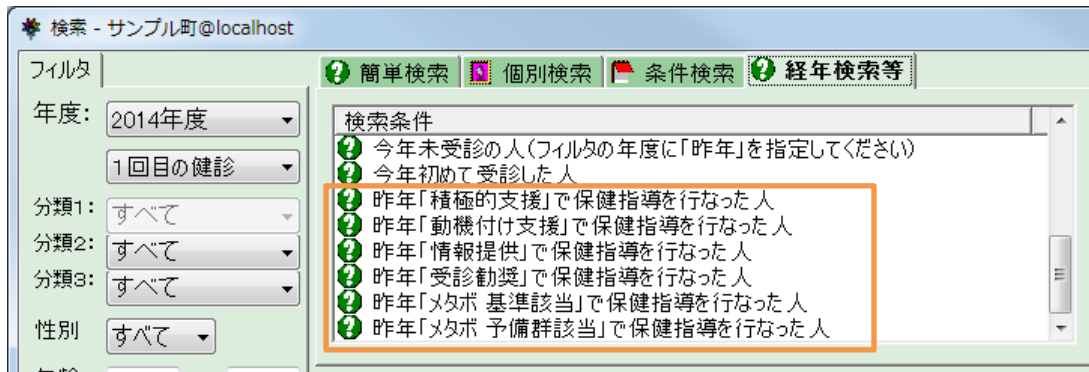
帳票の選択出力機能の追加（SP1）

検索機能による抽出後、任意に選択した複数人の帳票出力が可能となりました。「一覧表示」ボタンをクリックすると一覧表示画面が開きますので、チェックボックスにて選択した人の帳票を出力できます。



経年検索条件が追加されました（SP3）

条件が15個追加されました。マルチマーカ-4のサポートソフトで提供されていた条件です。



追加された条件

- 昨年「積極的支援」で保健指導を行なった人
- 昨年「動機付け支援」で保健指導を行なった人
- 昨年「情報提供」で保健指導を行なった人
- 昨年「受診勧奨」で保健指導を行なった人
- 昨年「メタボ 基準該当」で保健指導を行なった人
- 昨年「メタボ 予備群該当」で保健指導を行なった人
- 昨年「積極的支援」で保健指導を行っていない人

- 昨年「動機付け支援」で保健指導を行っていない人
- 昨年「情報提供」で保健指導を行っていない人
- 昨年「受診勧奨」で保健指導を行っていない人
- 昨年「メタボ 基準該当」で保健指導を行っていない人
- 昨年「メタボ 予備群該当」で保健指導を行っていない人
- 2年続けてメタボリック該当者
- 2年続けて受診している人
- 3年続けて受診している人

2.5. 集計

年度別集計機能の追加（SP1）

集計表の「その他」の設定に、単年度/年度別集計「年度別集計をする」というチェックボックスが付きましました。

集計表01

概要 縦軸条件 縦軸条件 再掲 横軸条件 その他

追加の集計

☒ 「集計条件」の行を表示する

☐ 「その他」の行を表示する

集計表の形式

☐ 順位表も出力する

☐ 割合グラフも出力する

単年度/年度別集計

☒ 年度別集計をする

保存 キャンセル

集計結果

年代別、健診有所見の状況(全体) (年度別)

案件	計	BMI	中性脂肪	ALT (GPT)	HDL	
		1以上 1以下	25以上	150以上	31以上	
2011年度	8722	2656 30.5%	8722 1948 22.3%	8722 2047 23.5%	8722 1208 13.9%	8722
2010年度	8608	2615 30.4%	8608 1964 22.8%	8608 2051 23.8%	8608 1175 13.7%	8608
2009年度	8827	2638 29.9%	8827 1991 22.6%	8827 2241 25.4%	8827 1234 14.0%	8827
2008年度	8431	2543 30.2%	8431 1937 23.0%	8431 2117 25.1%	8431 1133 13.4%	8431
合計	34588	10453 30.2%	34588 7840 22.7%	34588 8456 24.4%	34588 4750 13.7%	34588

2011年度 2010年度 2009年度 2008年度

1位 HbA1c (NGSP) 66.1% HbA1c (NGSP) 68.4% HbA1c (NGSP) 64.0% LDLコレステロール 52.6%

印刷 Excel出力

マルチマーカータに入力されているデータを指定年度から過去に遡って年度毎に集計します。各年度の母集団は健診データを受けた人数となります。

集計表の縦軸に地区名などを一括登録（SP2）

地区ごとの集計表を作りたいときにこれまでは1個ずつ登録する必要があつて手間がかかりましたが、複数の地区名を選んで一括登録できるようになりました。

集計条件設定

集計条件 (一括追加)

データ項目: 個人_分類2

西町
東町
東北町
南町
北西町
北町

選択した条件を追加します。

OK キャンセル

評価表 5. 0の追加 (SP1)

前項の年度別集計は年度毎の母集団に対する集計、および割合を表記しているのに対して、当該年度と指定年度間の同一母集団（この2年とも健診を受けている人）における集計を行います。何年前と比較するかの設定ができます。

評価表に増加、減少の行が追加されました。(SP2)

2つの年度を評価したときに健診データが改善した人数(多くの場合「減少」欄)、健診データが悪化した人数(多くの場合「増加」欄)がわかるようになりました。人数リンクをクリックすると、一覧が表示されます。

			者	兄		者	兄		者	兄		者	兄		者	兄	
2014年度	474	457	421	108	25.7%	457	76	16.6%	457	176	38.5%	457	232	50.8%	457	146	31.9
2013年度	457	457	419	92	22.0%	457	79	17.3%	457	162	35.4%	457	242	53.0%	457	122	26.7
増加	430		-	82	-	-	61	-	-	112	-	-	108	-	-	107	
減少	432		-	66	-	-	64	-	-	98	-	-	118	-	-	83	
差分(新-旧)	17	0	2	16	-	0	-3	-	0	14	-	0	-10	-	0	24	

評価表の一覧表示で比較対象の2年分を表示 (SP2)

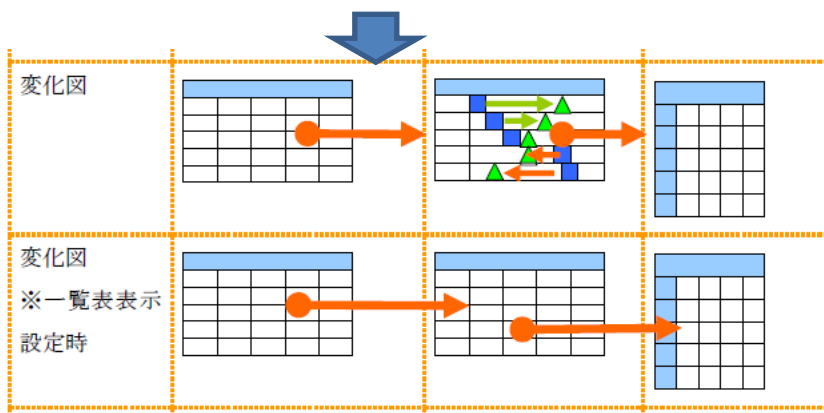
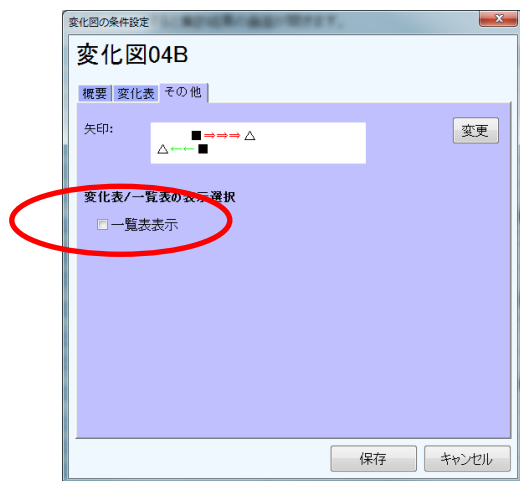
評価表の人数リンクをクリックしたときに表示される一覧表に2年分のデータを表示できるようになりました。下記のように2年分のデータを2行表示します。この設定は、評価表の集計条件の「その他」タブで「2行表示する」にチェックをいれると有効になります。

	氏名漢字	性別	年齢	メタリック判定	層化判定	危険因子個数	血圧分類	脳心血管リスク	身長	体重	BMI	腰囲	既往歴	自覚症状	他覚症状	収縮期血圧	拡張期血圧	中性脂肪	HDL	LDL	AST	ALT	γ-GT
1	サンプル524朗	男	54	基準該当	積極的支援	9	I度高血圧	高リスク	158.1	65.9	26.4	85.3				150	99	187	63	154	26		
	サンプル524朗	男	53	非該当	情報提供	8	正常血圧	付加リスクなし	174.9	64.3	21	64.4				120	40	60	43	128	16		
2	サンプル769	男	57	基準該当	積極的支援	8	正常高値	高リスク	156.1	51	20.9	86.2				133	89	60	30	123	99	19	172

同じ人の2年分のデータが2行表示されます。

変化図における対象者一覧表機能の追加（SP1）

変化表の人数をクリックした場合に変化の状況を矢印表現したリストだけでなく、下記設定により一覧表表示が行えるようになりました。



変化図の一覧表示で比較対象の2年分を表示（SP2）

変化図の一覧表示でも、比較対象の2年分のデータを2行表示できるようになりました。変換図の集計条件の「その他」タブで「一覧表示」をチェックして「2行表示する」にチェックを入れると、2行表示できます。

2.6. そのまま集計

「一覧表示」ボタンの追加（SP2）

人数リンクをクリックしたら現れる一覧表に表示されているデータをそのまま「一覧表示」画面に表示するボタンを追加しました。一覧表示画面で見たいときにご利用ください。

様式6-2 男性 H26年度の血糖

様式6-2 健診有所見者状況(男女別・年代別)－総数(40-74歳)－男性の血糖(2014年度)

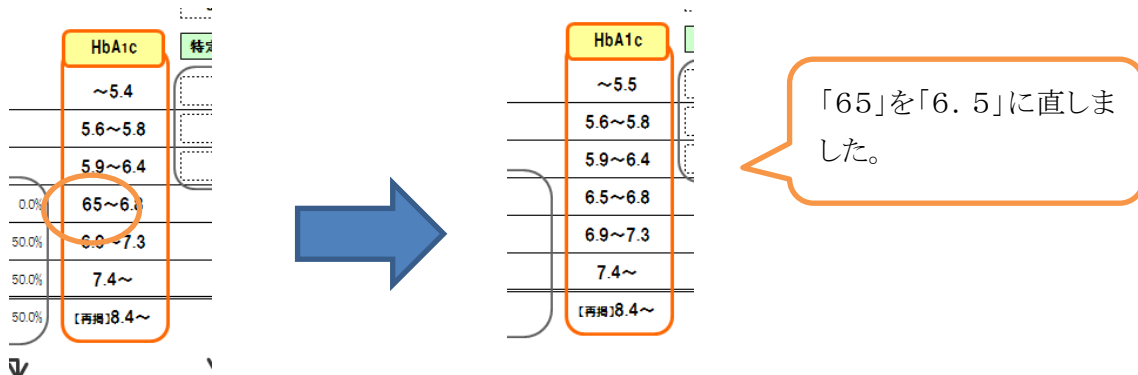
11件

Excel出力 帳票出力 **一覧表示**

氏名漢字	性別	年齢	リスク判定	危険因子数	血圧分類	脂質リスク	身長	体重	BM I	脂質	既往歴	自覚症状	他覚症状
サンプル 990 朗	男	50	基準該当	9	II度高血圧	高リスク	153.7	59.9	25.4	99.3			
サンプル 987 朗	男	46	基準該当	7	I度高血圧	中等リスク	141.7	80.9	30.3	86.9			
サンプル 1000 朗	男	73	基準該当	7	I度高血圧	高リスク	172.5	99.6	33.5	85.3			

糖尿病フローチャート：エクセル出力時の HbA1c の閾値の修正（SP2）

糖尿病フローチャートをエクセル出力したときの HbA1c の閾値が間違っていたのを直しました。



2.7. 保健指導

初回面接、継続支援画面でコメントの入力文字数表示を追加（SP2）

保健指導ソフトでは、コメント欄に200文字を超えたテキストを書き込みしたまま「登録」をするとエラーが起きていましたが、コメント欄に入力中の文字数を表示するようにして、エラーを避けることができるようになりました。

初回面接

指導対象者 サンプル 987 朗 (サンプル 987 ロウ) 男 46 歳

実施日 2013/02/27 予定日 2013/02/27 指導コース★ サンプルコース1

実施者 サンプル保健師

支援形態 個別支援A

時間 20

国へ実績報告する人 (については「個別支援A」、「グループ支援」を選んでください。)

個別支援を中心とした例

面接実施者が継続的支援も実施する

(実施日を空白にしたときはコースは登録されません)

測定値 目標値 削減エネルギー量

計算支援 行動目標 10文字 200文字

腹囲 86.9 cm 1 日分 Kcal

体重 60.9 Kg 運動による Kcal

収縮期血圧 149 mmHg 食事による Kcal

拡張期血圧 85 mmHg 行動変容 (未設定) ステージ

指導教材 (20文字) 学習教材 帳票

コメント (200文字) 200文字

1234567890あいうえおかきくけこアイウエオカキクケコアイウエオカキク
JabcodeghijABCDEFGHIJ・ー＝＜＞～＠（）／：＝＜＞”＠（）
あいうえおかきくけこあいうえおかきくけこあいうえおかきくけこあいう
えおかきくけこあいうえおかきくけこあいうえおかきくけこあいうえお
かきくけこあいうえおかきくけこあいうえおかきくけこあいうえおかきく
けこあいうえおかきくけこあいうえおか

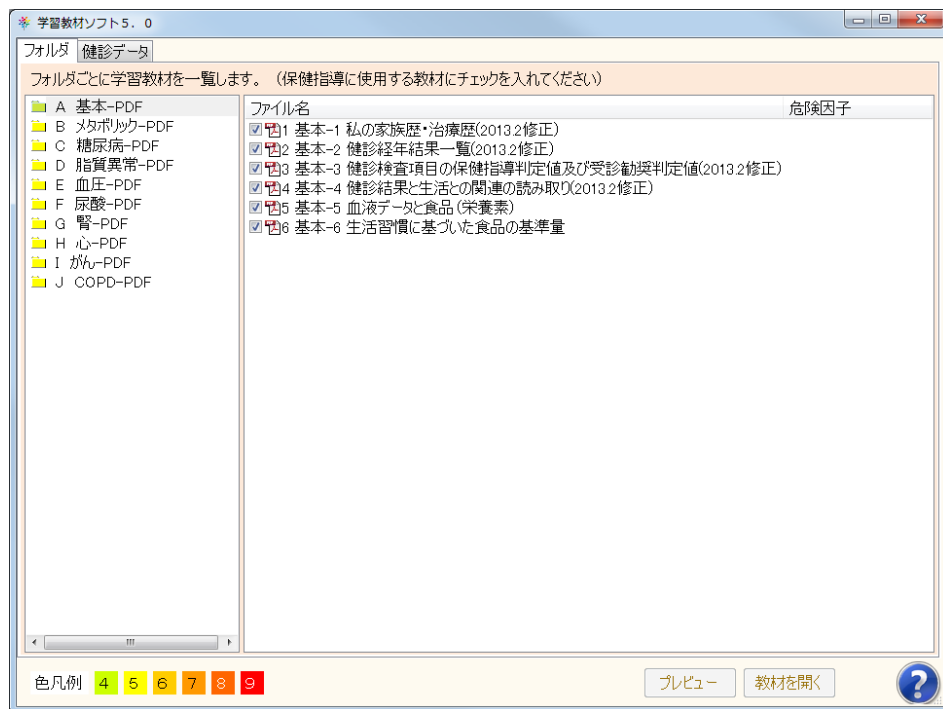
○ 必須 △ データ入手時は登録
★ 委託時は必須 □ 目標値を定めた時は登録

登録 キャンセル

2.8. 学習教材

からだノートの教材を最新版に差し替えました（SP1、SP2、**SP3**）

2014 年 12 月時点の最新版になりました。COPD のフォルダが追加されました。



からだノート以前の学習教材は「スタート」→「すべてのプログラム」→「マルチマーカ-5.0」→「学習教材（旧）」で利用できます。

不安定な動きを修正（SP2）

読み込み・書き出しソフト(全部用)を使って書き出しを行った後に、いくつかの団体をマルチマーカ-で開かないまま、学習教材ソフトを実行して「健診データを選ぶ」をクリックすると「選択できる健診データが見つかりません」というエラーが表示されました。これを直しました。

2.9. 個人詳細画面

レセプトマーカーとの連携（SP1）

レセプトマーカーが搭載され、レセプトデータとの突合が可能な場合、この機能が有効になります。レセプトマーカーがない場合は、操作ボタンはグレイアウトします。

色凡例 4 5 6 7 8 9 健診日 2008/07/09

判定結果 基本情報 健診情報(基本) 健診情報(詳細) 健診情報(病歴) 2次健診 その他 学習教材 帳票 経年表 レセプト

0 53歳 男

特定健診 階層化

ステップ1 ステップ2 ステップ3 ステップ4 受診動向

BMI 血糖 脂質 喫煙

危険因子判定 血圧判定 脳心血管リスク層別化 冠動脈

さんの個人経年表 + 治療歴

レセプト: サンプル 18999郎 (H23.6) 健診データ: (H21.6)

健診データ: 判定値が4以上の欄には色が付いています

健診データ	基準値	H20.5	H21.6	H22.6	H23.6
年齢		55	63		
身長		172.3	170.8		
体重		80.4	82.2		
BMI	~ 24.9 kg/m ²	27.1	28.2		
腹囲	男性 ~85 cm未満 女性 ~90 cm未満	93.0	96.0		
中性脂肪	空腹 ~149 mg/dl 食後 ~199 mg/dl	329	310		
HDL	40 ~ mg/dl	47	49		
AST	~ 30 IU/l	29	36		

エクセル出力 プレビュー 詳細

判定画面の修正（SP2）

冠動脈のエリアにあるべき矢印が消えていたのを追記しました。

冠動脈

LDL-C 目標値 non-HDL

140 140

目標値達成 LH比 1.8

冠動脈既往 高血圧 喫煙

2次予防 低HDL-C 家族歴 耐糖能異常

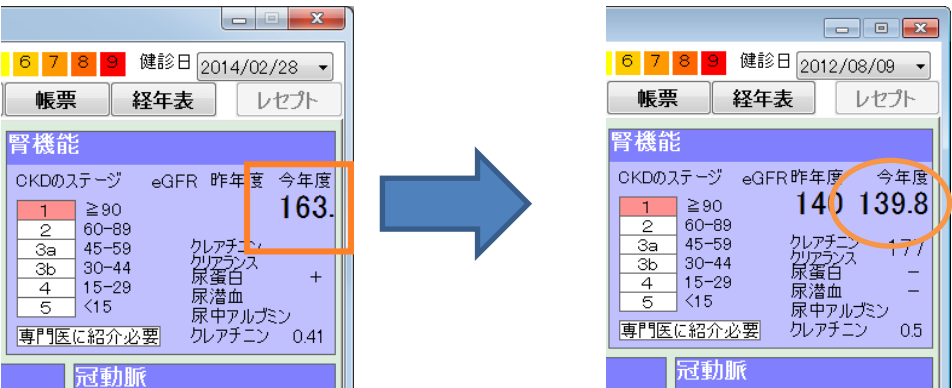
病態あり

カテゴリ III

カテゴリ II

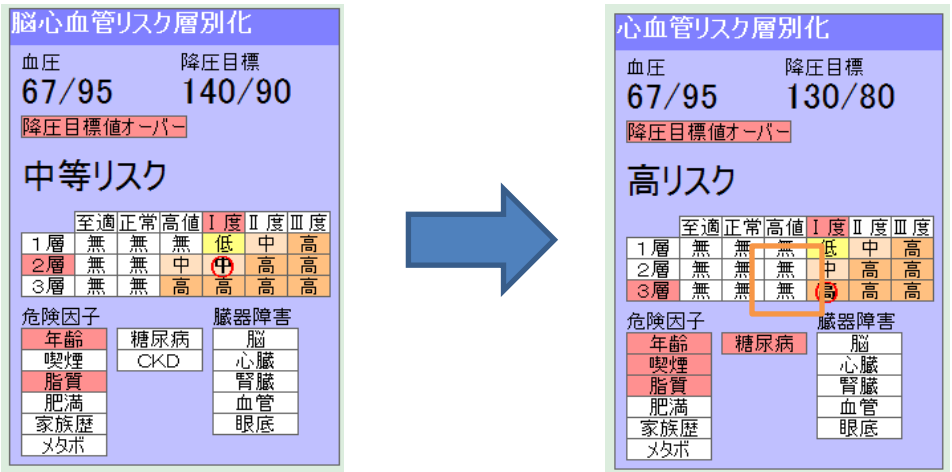
カテゴリ III

また、eGFR の小数値でも表示できるように表示桁数を増やしました。



心血管リスク層別化判定の改訂にともなう画面の改訂 (SP3)

血圧正常高値の列が無リスクになったので、白色背景の「無」に変えました。また判定ルールに合わせて危険因子の「CKD」の項目が消えました。



2.10. 帳票

75g 糖負荷検査の帳票を改訂しました (SP3)

総インスリン量にごくまれに計算誤差が「97.10001」のように印字されるのを直しました。

★ ▼

3 インスリン抵抗性

1. 空腹時インスリン値 (15以上: インスリン抵抗性あり)
私は

2. HOMA-R値 = $\frac{\text{空腹時インスリン} \times \text{空腹時血糖}}{405}$
私は (2.5～ : インスリン抵抗性あり)

3. 総インスリン量 (1.7～2.4: 軽度インスリン抵抗性あり)
私は (～1.6: 正常)

誤差が「0001」と印字されている例

また、HOMA-R 値が小数点以下 2 ケタで印字されると、右側の説明文との整合性がとれないケースが生じたので(たとえば、2.44 のとき)、HOMA-R 値が 1.6 より大きく 2.5 より小さいときに「1. 7～2. 4: 軽度インスリン抵抗性あり」に色が付くようにしました。たとえば 2.44 なら「1. 7～2. 4: 軽度インスリン抵抗性あり」に色が付きます。

★ ▼

3 インスリン抵抗性

1. 空腹時インスリン値 (15以上: インスリン抵抗性あり)
私は

2. HOMA-R値 = $\frac{\text{空腹時インスリン} \times \text{空腹時血糖}}{405}$
私は (2.5～ : インスリン抵抗性あり)

3. 総インスリン量 (1.7～2.4: 軽度インスリン抵抗性あり)
私は (～1.6: 正常)

経年表の空腹・食後の赤丸の付け方で「採血時間」の項目も加味するようにしました (SP3)

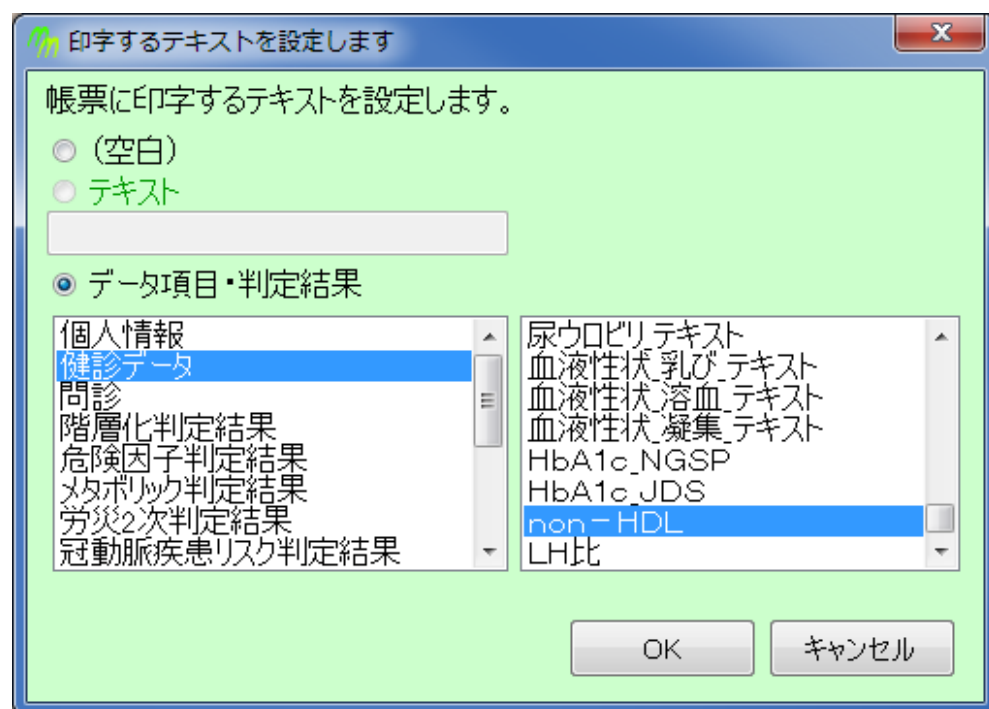
経年表帳票では、空腹時血糖、随時血糖のデータの有無をもとに「空腹」「食後」に赤丸を付けていましたが、血糖を測定していない人もいるということで、「採血時間(食後)」のデータも見られるようになりました。

定期健康診断 結果一覧

		基準値	69歳				空腹時血糖、随時血糖の 両方のデータが無いと き、採血時間が1なら「食 後」、2なら「空腹」に赤丸 が付きます。
			H26.8.9				
			空腹 食後	空腹 食後	空腹 食後	空腹 食後	
身体の	身長	cm	169.3				
	体重	kg	57.0				

経年表の追加項目で「non-HDL」「LH比」も選択可能に(SP3)

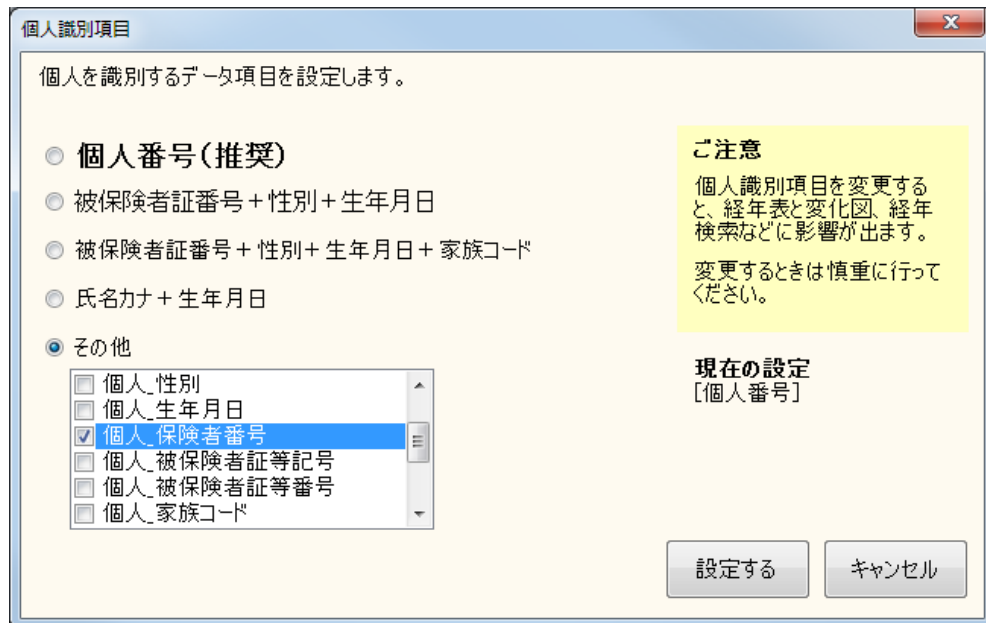
経年帳票の追加項目に「non-HDL」と「LH比」を選べるようになりました。



2.11. 団体管理

個人識別項目に「個人_保険者番号」を追加（SP2）

国保連合会など複数の保険者の健診データを1つの団体に取り込みたいときに御利用ください。



個人を識別するデータ項目を設定します。

個人番号(推奨)

- ☐ 被保険者証番号 + 性別 + 生年月日
- ☐ 被保険者証番号 + 性別 + 生年月日 + 家族コード
- ☐ 氏名カナ + 生年月日
- ☒ その他

個人番号(推奨)

- ☐ 個人_性別
- ☐ 個人_生年月日
- ☒ 個人_保険者番号
- ☐ 個人_被保険者証等記号
- ☐ 個人_被保険者証等番号
- ☐ 個人_家族コード

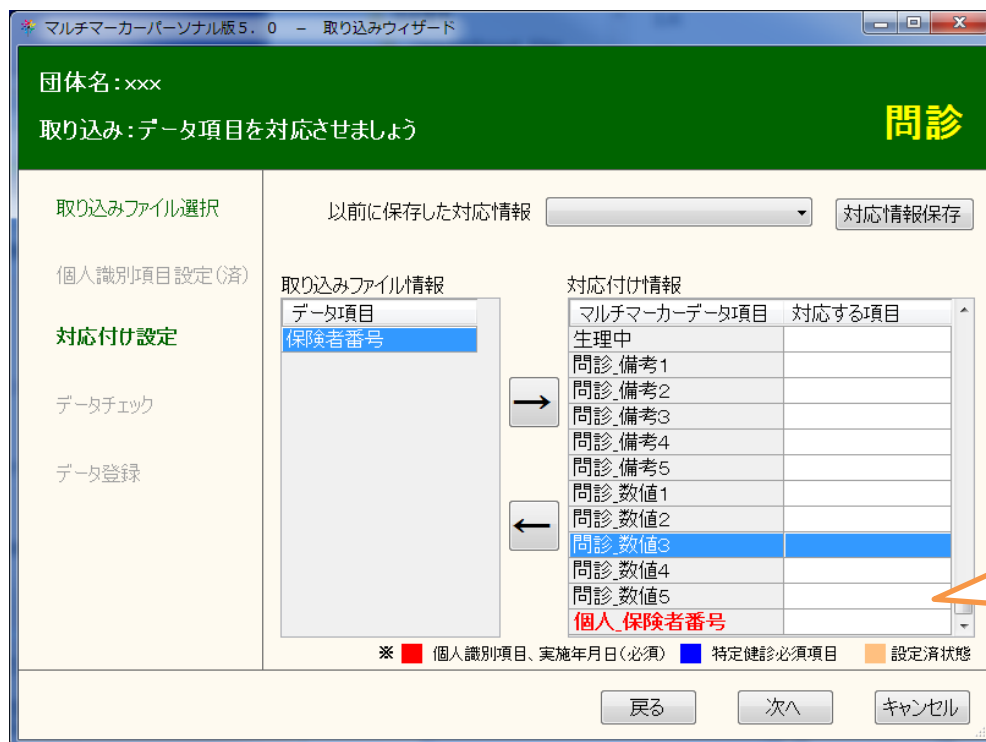
ご注意

個人識別項目を変更すると、経年表と変化図、経年検索などに影響が出ます。
変更するときは慎重に行ってください。

現在の設定
[個人番号]

設定する キャンセル

CSV 取り込みのデータ項目を対応させる画面で、保険者番号を「個人_保険者番号」に対応させるには、右側の一覧を一番下までスクロールしてください。



団体名: xxx

取り込み: データ項目を対応させましょう

問診

取り込みファイル選択

以前に保存した対応情報

対応情報保存

個人識別項目設定 (済)

対応付け設定

データチェック

データ登録

取り込みファイル情報

データ項目

保険者番号

対応付け情報

マルチマーカーデータ項目	対応する項目
生理中	
問診_備考1	
問診_備考2	
問診_備考3	
問診_備考4	
問診_備考5	
問診_数値1	
問診_数値2	
問診_数値3	
問診_数値4	
問診_数値5	
個人_保険者番号	

※ ■ 個人識別項目、実施年月日(必須) ■ 特定健診必須項目 ■ 設定済状態

戻る 次へ キャンセル

「個人_保険者番号」は最下部にあります。

取り込み日で削除する機能を追加（SP2）

取り込みに失敗したとき、たとえば「今日の10時に取り込みした分を削除したい」ときに御利用下さい。

データ削除

健診日、取り込み日を指定して健診データを削除します。

団体 サンプル町

絞り込み ☐ 健診日 ☒ 取り込み日

年度と日時

年度	件数
2012	2892

表示

☒ 削除 ☐ 削除許可

日付	件数
2013/02/25 14:56	16
2013/01/23 14:57	18
2012/05/01 17:50	2858

表示

☒ 削除 ☐ 削除許可

健診データ

被保番	個人番号	氏名	性別	生年月日	回数
12340986	986	サンプル 986 美	女	1945/09/10	1回目
12340987	987	サンプル 987 朗	男	1968/09/10	1回目
12340988	988	サンプル 988 美	女	1945/09/10	1回目
12340989	989	サンプル 989 美	女	1960/09/10	1回目
12340990	990	サンプル 990 朗	男	1964/09/10	1回目
12340991	991	サンプル 991 美	女	1947/09/10	1回目
12340992	992	サンプル 992 朗	男	1951/09/10	1回目
12340993	993	サンプル 993 美	女	1967/09/10	1回目
12340994	994	サンプル 994 美	女	1966/09/10	1回目
12340995	995	サンプル 995 美	女	1959/09/10	1回目
12340996	996	サンプル 996 美	女	1953/09/10	1回目
12340997	997	サンプル 997 朗	男	1944/09/10	1回目

5.0.2.0

☒ 削除 ☐ 削除許可

「分類項目を変更します」追加しました（SP3）

エクセルで作った台帳ファイルをもとに「個人_分類1」などのデータを一括変更することができます。

分類項目を変更します

台帳ファイルをもとに分類項目を変更します

団体 サンプル町

絞り込み ☐ 指定した健診年度だけ更新する

台帳

下記のエリアに台帳ファイル(エクセルファイル)をドロップすると読み込みます。

キー項目	分類1	分類2	分類3
999-0001		本町	A
999-0002		西	A
999-0003		東	B
999-0004		西北	C
999-0005		北	C
999-0006		東北	C

設定

台帳の1列目と突合する項目は？ (選びます)

分類1 変更する 分類2 変更する 分類3 変更する

5.0.3.0

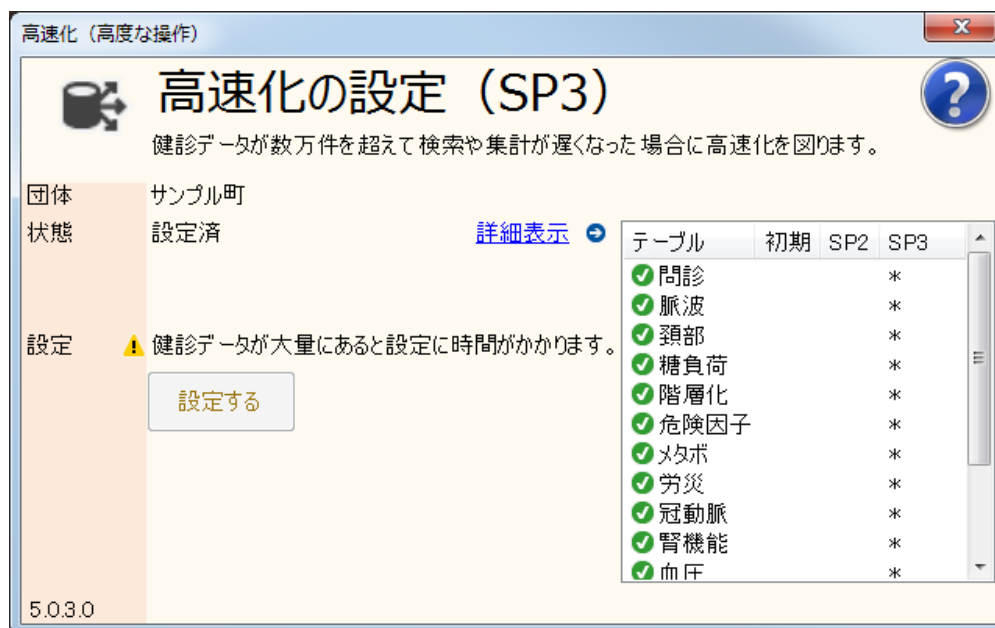
⚠ 大切なデータを上書きしないように注意してください。



この機能を使うにはサポートライセンス番号が必要です。

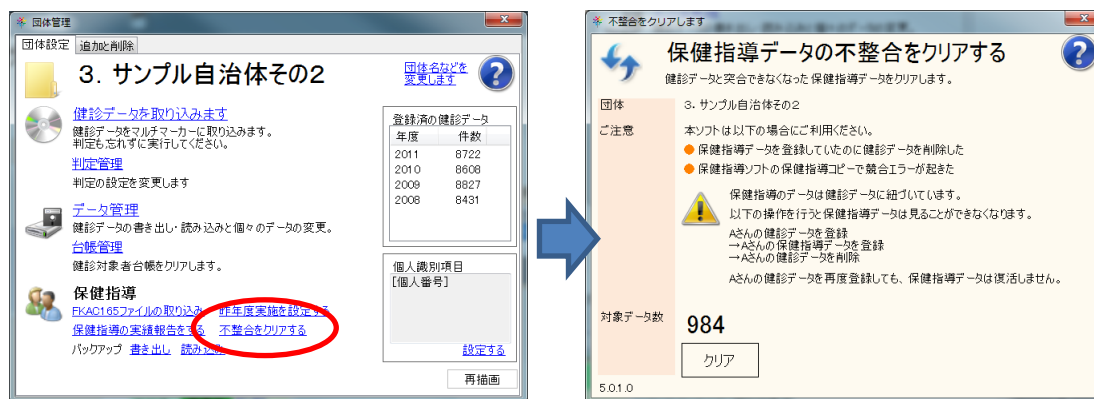
高速化設定の追加（SP2、SP3）

健診データを大量に登録して検索などが遅くなったときに御利用下さい。サービスパック3で更に改訂しました。



保健指導データの不整合をクリアする機能を追加（SP1）

Ver4.0 ではサポートソフトとしてご提供していました健診データと保健指導データの不整合をとる機能を搭載しました。



保健指導の実績報告の改訂（SP3）

初回面接後に継続的支援を1度も実施しないまま途中終了になった場合も報告できるようになりました。

2.12. 健診データの取り込み

データ取り込み機能の向上（SP1）

健診データの取り込みにおける型式間違いなどのエラーを自動で修正する機能を強化し、できる限り編集作業なしでデータを取り込めるように改善しました。

連合会形式データの取り込みの CSV 出力で「新規と重複」の設定を変更（SP2）

「個人番号」などを指定していましたが、マルチマーカの個人識別項目と突合するようになりました。

データの確認 (CSV出力)

団体名: (テスト)SP2

4.77秒かかりました。2件のデータになりました。

	個人_電話	個人_住所	健診_備考1	健診_備考2	実施年月日
1			予備群該当	積極的支援	2013/05/15
2					2013/05/15

設定 | **新規と重複** | 割り当て

新規分と重複分
マルチマーカの設定に従います。

設定を変更したら「再表示」を忘れずに。

再表示

最初 前 次 最後

新規分 1件 重複分 0件 不明分 1件

CSV出力

読み込み画面へ戻る

個人識別項目の設定によってエラーが起きることが報告されたので、SP2(7月版)で以前の画面に戻しました。

XML 取り込み機能改善（SP1）

データ形式によってはエラーとなっていた障害を修正するとともに、健診受診対象者台帳なしでも取り込めるようにしました。

但しマルチマーカでは個人番号を個人識別子としていない場合に限ります。

マルチマーカパーソナル版 5.0 - 取り込みウィザード

団体名: サンプル市

取り込み: 取り込みファイルを選んでください

XML取り込み

取り込みファイル選択

データチェック

データ登録

☒ 健診未受診者台帳を確認しないで取り込む

ご注意
「台帳を確認しないで取り込む」をチェックした場合、「個人番号」と「漢字氏名」が空欄になります。

取り込みフォルダを選択します

¥¥MNP¥dept¥03_システム開発部¥2012年度開発¥mm

フォルダ選択

	xmlファイル名
1	h55211111112013010901000001.xml
2	h55211111112013010901000002.xml
3	h55211111112013010901000003.xml
4	h55211111112013010901000004.xml
5	h55211111112013010901000005.xml
6	h55211111112013010901000006.xml
7	h55211111112013010901000007.xml
8	h55211111112013010901000008.xml
9	h55211111112013010901000009.xml
10	h55211111112013010901000010.xml
11	h55211111112013010901000011.xml
12	h55211111112013010901000012.xml
13	h55211111112013010901000013.xml

※取り込み対象XMLファイルリストです。(100ファイルまで表示します)

戻る 次へ キャンセル

2.13.判定管理

階層化判定の次年度詳細健診対象の判定誤りを修正（SP2）

「階層化_次年度詳細健診対象」の判定で HbA1c の閾値にJDS値を使っていたために、2013 年度以降の健診データにおける心電図検査、眼底検査対象者判定が誤った結果となっていました。これを修正しました。

判定ルール管理

判定ルールを変更します。閾値を変えたりすることができます。

設定する 判定する 履歴を見る

判定ルールを設定します。
設定する団体: サンプル町

名前	バージョン
年齢などの自動計算	5.0.3.1
メタボリックシンドローム判定	5.0.3.1
特定健診階層化	5.0.4.2
危険因子判定	5.0.6.1
腎機能判定(新しい日本人のGFR推算式)	5.0.2.2
冠動脈疾患(LDL-C管理目標値)	5.0.2.1
血圧値の分類	5.0.2.1
血圧に基づいた脳心血管リスク層別化	5.0.2.1

● 判定ルールは団体ごとに異なります。
● 判定ルールを変更したら、「判定する」の画面を開いて「判定」を実行します。
判定を実行することで、判定ルールの変更が反映されます。

表示

腎機能判定で eGFR を小数值で計算可能に（SP2）

eGFR を小数值(小数点以下1桁)で表示したいときに御利用下さい。推奨は整数値です。

腎機能判定

以下の計算式に基づいて計算します。

糸球体ろ過量(GFR) 新しい日本人のGFR推算式

$$eGFR = 194 \times Age^{-0.287} \times Cr^{-1.094} (\times 0.739 \text{ 女性の場合})$$

Crは血清クレアチニン、Ageは年齢。 計算結果 小数值 小数点以下2位を四捨五入 (例) 54.32→54.3

クレアチニンクリアランス(Ccr) Horio式

$$\text{男性} = (-0.065 \times Age - 0.493 \times BMI + 33) \times \text{体重} \div (Cr \times 14.4)$$
$$\text{女性} = (-0.052 \times Age - 0.202 \times BMI + 21) \times \text{体重} \div (Cr \times 14.4)$$

腎専門医に紹介する条件

- 条件1 ~39歳 eGFRが60未満
40歳~69歳 eGFRが50未満
70歳~ eGFRが40未満
- 条件2 2+以上の尿蛋白
- 条件3 尿蛋白と尿潜血がともに1+以上

これら3つのうち、少なくとも1つが成立する場合に、腎専門医に紹介する対象と判断します。

保存する キャンセル

心血管リスク層別化判定を改訂しました（SP3）

「高血圧治療ガイドライン2014」にもとづいて判定を改訂しました。

×

?

血圧にもとづいた心血管病リスク層別化

「高血圧治療ガイドライン2014」にもとづき、心血管病リスク層を分類します。
(マルチマーカー5.0SP3で全面改訂されました)

改訂のポイント

- タイトルが「脳心血管リスク層別化」から「心血管病リスク層別化」に変わりました。
- リスク層別化では「正常高値血圧」以下のリスクが無くなりました。
- 若年者・中年者の降圧目標が「135/85」から「140/90」に変わりました。
- なるべく特定健診の項目だけで判定できるように判定ルールを変更しました。そのため臓器障害の判定では病名による因子条件を判定ルールから外しています。

詳しくはヘルプの「血圧にもとづいた心血管病リスク層別化」のページを参照してください。

5.0.3.0

2.14. その他

EXCEL2013 への対策を完了（SP1）

Ver5.0 初品では動作保障対象外となっておりました EXCEL2013 への対策が完了しました。

サポートライセンスが3月末に期限切れになっていたのを4月末期限に修正（SP2）

2013年度のサポートライセンスは2014年4月末まで有効なはずが、2014年3月末に期限切れになってしまいエクセル帳票などのサポートソフトが使えなくなっていました。これを修正しました。

3. 改定履歴

日付	説明
2014/4/30	初版
2014/6/26	下記の説明を追記しました。 <ul style="list-style-type: none">● 団体管理の個人識別項目に「個人_保険者番号」を追加の項目に、CSV の取り込み画面● 団体管理の連合会形式データの取り込みの項目に、CSV 出力時の「新規と重複」の設定変更
2015/1/8	サービスパック3の内容を追加しました。

以上